



湖北



最優秀賞を受賞した作品「空と海と大地」で撮影した作品「空と海と大地」

「ふるさとの駅と鉄道」をテーマにした「第5回長浜鉄道スクエア 鉄道写真コンテスト」の受賞作30点が決まった。3月31日まで長浜市北船町の長浜鉄道スクエアで作品展が開かれている。65人から145点の応募があった。最優秀賞には、東京都練馬区の川出尚志さんがJR指宿枕崎線(穎娃く西穎娃間)で撮影した作品「空と海と大地」が輝いた。「天候や構図など、すべてにおいて完璧」と高い評価を受けた。優秀賞は星野友宏さん(神奈川県川崎市)の作品「幸福ゆき」、長浜鉄道スクエア賞には大平哲也さん(東京都府中市)の作品「今日も汽車通」が選ばれた。猪井貴志審査委員長は「風景の中で『いいな』と感じた瞬間、その主役をいかに引き立てられたかがポイントだ」と総評した。

【長浜通信部・長谷川隆広】

湖東

県立大(彦根市八坂町)は2月、受験生や保護者、企業、地域住民らに向けたPR動画を公式YouTubeチャンネルなどで公開した。「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」という大学のモットーと、「地域に根差し、地域に学び、地域に貢献する」大学の姿を感じ取ってもらえるようにしたという。これまでは公式インスタグラムやキャンパスガイド(冊子)などで情報発信してきたが、約10分間の動画にするこ



上空からも撮影されたPR動画

【彦根通信部・伊藤信司】

大河俳優ら豆まき 豊臣博成功願い坂井真紀さんら



園児たちと一緒に福豆をまく坂井真紀さんら

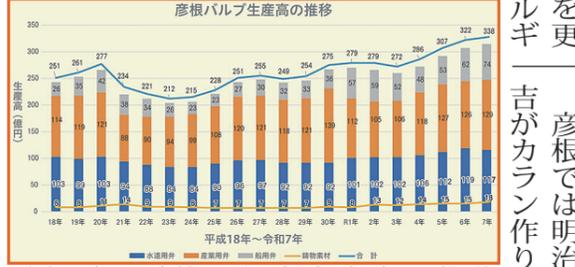
長浜市内で開催中の北近江豊臣博覧会の成功を願って、福豆まき「長浜招福祭」が2月3日、同市公園町の豊公園雁木広場で行われた。大河ドラマ「豊臣兄弟!」に出演しているゲストの俳優を一目見ようと大勢の人でにぎわった。招福祭は午前と午後の2回

ドラマ出演俳優、坂井真紀さん(母・なか役)や池田鉄洋さん(丹羽長秀役)、倉沢杏菜さん(妹・あさひ役)、乃木坂46の井上和さん(茶々役)らが福女・福男として登場した。きのもと認定子ども園や長浜幼稚園などの園児らも共に特設ステージに上がり、盛り上げた。俳優と園児たちは「鬼は外、福は内」の掛け声に合わせ、豊国神社で祈とうを受けた福豆計5000袋を市民や観光客に向けて投げた。市民らは福を受け取ろうと、ステージに向けて懸命に手を伸ばしていた。

【長浜通信部・長谷川隆広】

バルブ生産高過去最高 昨年23社で計338億円

滋賀バルブ協同組合(彦根市中央町)は2025年1~12月の生産高を発表した。対象23社の合計は前年比4.8%増の338億4178万円で、4年連続で過去最高を更新した。原材料費やエネルギーコストの高騰が懸念されたが、各社の生産性改善、価格改定などの努力により、おおむね順調だった。



【彦根通信部・伊藤信司】

種類別では水道用弁17億4825万円(前年比1.6%減)、▽産業用弁128億9465万円(同2.0%増)、▽船用弁74億1736万円(同19.9%増)▽铸件

素材17億8151万円(同17.1%増)。今後は公共事業や民間投資に期待する一方、円安や金利上昇、人手不足などの影響も注視している。彦根では明治中期、門野留吉がカラン作りを始め、バルブやコックの製造が盛んになった。現在は周辺関連企業で約1500人が働く。